



人と人が かかわり合って 文化・教養をはぐくむまち みずほ

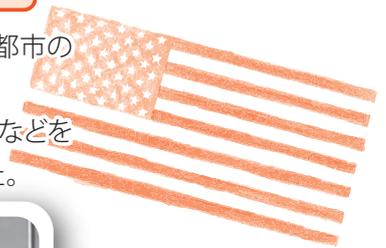


## 青少年国際派遣事業



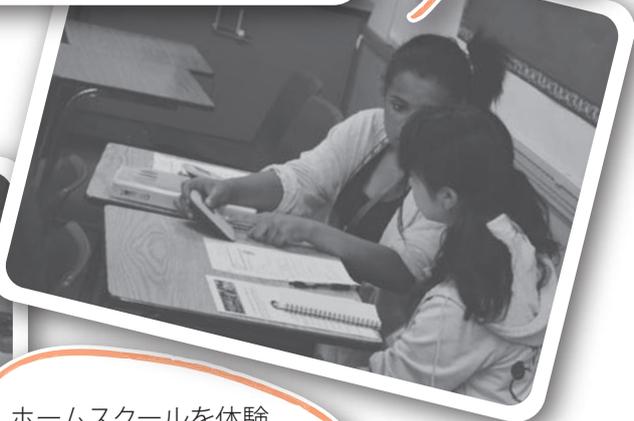
8月19日から29日まで、町の中学生8名が姉妹都市の米国モーガンヒル市を訪問しました。

滞在中は、現地中学校への体験入学やホームステイなどを通じて、モーガンヒル市の青少年との交流を深めました。



モーガンヒル市の  
青少年主催の  
ウェルカムパーティー

初めて使う機器の  
説明をしてくれました。  
もちろん英語で！



ホームスクールを体験。  
ホームステイ先で  
たくさん勉強しました。

## みずほっ子目標

- み みずから学び 考えるひと
- ず すすんで社会とかかわる 心豊かなひと
- ほ ほがらか 明るく 元気なひと

児童・生徒数 (平成25年9月1日現在)

単位：人

一小	二小	三小	四小	五小	小学校計	瑞中	二中	中学校計	小・中学校合計
415	317	405	570	187	1,894	466	507	973	2,867



## 学力調査の結果と学力向上に向けた取組

### 1 平成25年度瑞穂町学力調査結果

4月16日に小学校2年生から6年生および中学校1年生から3年生を対象に実施した、瑞穂町学力調査の結果について報告します。

調査結果は、昨年度と今年度の学力の推移を、町の平均正答率と全国の平均正答率とを比較することで分析をしました。

(1) 小学校 対象：2年生から6年生の全児童 実施教科：国語，算数，理科，社会

#### 調査結果

※平均正答率とは、いわゆる平均点のことを指します。

学年	教科	平成24年度平均正答率			平成25年度平均正答率			瑞穂町と全国との 差の比較 (A) - (B)
		瑞穂町	全国	差 (B)	瑞穂町	全国	差 (A)	
2年	国語	78.7	83.4	-4.7	76.0	78.8	-2.8	1.9
	算数	87.5	90.4	-2.9	81.9	87.2	-5.3	- 2.4
3年	国語	76.3	80.5	-4.2	72.6	78.9	-6.3	- 2.1
	算数	79.0	82.3	-3.3	74.1	79.2	-5.1	- 1.8
4年	国語	51.8	60.5	-8.7	48.7	61.1	-12.4	- 3.7
	算数	66.4	71.9	-5.5	65.4	75.0	-9.6	- 4.1
5年	国語	45.0	53.3	-8.3	55.8	61.8	-6.0	2.3
	算数	58.9	67.7	-8.8	60.7	65.3	-4.6	4.2
	理科	59.4	67.0	-7.6	63.4	69.8	-6.4	1.2
6年	国語	54.1	61.5	-7.4	57.7	67.5	-9.8	- 2.4
	算数	60.8	67.0	-6.2	54.2	64.7	-10.5	- 4.3
	社会	50.9	60.5	-9.6	56.3	66.1	-9.8	- 0.2
	理科	64.4	73.1	-8.7	64.2	72.2	-8.0	0.7

#### 分析結果

昨年度と比較すると、5年生では全国平均との差を縮めています。また、3年生や4年生では全国平均との差が開く結果となりました。しかし、平成22年度から比較すると、町の学力は徐々に向上しつつあります。

今後は、授業の中で基礎的・基本的な知識・技能の定着を確実に図らせることが求められます。そして、主体的な学習活動を展開させていくことで児童の思考力などを育てていく必要があります。

さらに、児童が目的意識を持って学習に取り組む態度を育成するとともに、家庭学習を充実させる取組も大切です。

【国語】すべての学年において、「話す力」「聞く力」は高まっています。しかし、昨年度と同様に「書く力」「読む力」に課題があります。特に「記述式」の問題において正答率が下がっています。また、漢字などの読み書きでは習得できている児童と、習得できていない児童との差が顕著となっています。

【算数】すべての学年において、基礎的・基本的な知識・技能の定着では、比較的、各学校での取組の成果が見られるようになってきました。しかし、応用力や数学的な考え方を高めていくことが必要です。

【社会】記述式の問題に課題が見られます。また、資料を活用する能力を育成することも必要です。

【理科】自然事象の知識・理解に数値の高まりが見られます。また、全体的に学力の定着が図られつつあります。しかし、記述式の問題に課題があり、今後は、自分の考えを筋道立てて「書く」という活動が大切です。





(2) 中学校 対象：1年生から3年生の全生徒 実施教科：国語，数学，理科，社会，英語

調査結果

※平均正答率とは、いわゆる平均点のことを指します。

学年	教科	平成24年度平均正答率			平成25年度平均正答率			瑞穂町と全国との 差の比較 (A) - (B)
		瑞穂町	全国	差 (B)	瑞穂町	全国	差 (A)	
1年	国語	47.9	54.9	-7.0	44.3	51.4	-7.1	- 0.1
	数学	67.1	73.5	-6.4	63.5	71.5	-8.0	- 1.6
	社会	50.0	57.4	-7.4	45.9	56.7	-10.8	- 3.4
	理科	64.9	74.9	-10.0	61.6	69.9	-8.3	1.7
2年	国語	55.4	63.2	-7.8	51.1	59.3	-8.2	- 0.4
	数学	44.3	58.7	-14.4	49.3	63.2	-13.9	0.5
	英語	54.4	64.2	-9.8	47.7	63.2	-15.5	- 5.7
	社会	38.8	54.6	-15.8	40.3	56.9	-16.6	- 0.8
	理科	36.9	53.0	-16.1	37.3	53.5	-16.2	- 0.1
3年	国語	54.1	62.2	-8.1	51.2	60.2	-9.0	- 0.9
	数学	43.3	59.6	-16.3	45.6	60.1	-14.5	1.8
	英語	49.7	62.7	-13.0	53.0	66.0	-13.0	0.0
	社会	38.5	52.3	-13.8	40.4	52.3	-11.9	1.9
	理科	41.0	55.3	-14.3	39.1	54.1	-15.0	- 0.7

分析結果

昨年度と比較すると、ほぼ横ばいか、若干差が広がっています。中学校では、学力の定着を図るために一層の努力を継続していく必要があります。結果としては、習得した知識・技能を活用する力が不十分です。小学校と同様に、授業の中で基礎的・基本的な知識・技能の定着を確実に図らせるとともに、主体的な学習活動による生徒の思考力などの育成を進めていく必要があります。

また、目的意識を持たせ、生徒の学習意欲を高めていくことが重要です。今後は、家庭学習の励行とともに、積極的な授業改善を行うことで学力の向上を図っていかなくてはなりません。

【国語】小学校と同様に、「話す力」「聞く力」は高まっています。しかし、「書く力」「読む力」に課題があり、特に「記述式」の問題において正答率が下がっています。「書く力」を高めるために筋道を立てて考え、適切な言葉で表現していくことが大切です。

【数学】2年生では、比較的、知識・理解の定着が図られつつあります。しかし、どの学年も、習得できている生徒と習得が不十分な生徒との差が開いています。基礎的・基本的事項の知識・理解の定着を図りながら、習得した知識・技能を活用していく学習を一層推進していくことが求められます。

【英語】全体的に学力の一層の定着が求められます。特に、「記述式」、「表現」、「読むこと」の領域では、2年生および3年生ともに、得点の高い生徒と苦手意識をもっている生徒との差があります。

全体的に、基礎的・基本的事項の習得を図ることが求められます。文章を読むだけでなく、文字、符号、および文法事項などの言語材料を踏まえて、文章内容や考え方を読み取っていく学習活動を行うことが大切です。

【社会】基本的な知識・理解の定着が緊急の課題です。また、応用や記述式の問題、3年生の歴史的分野に課題が見られます。しかし、3年生では、資料活用能力の定着が見られることから、これまでの取組を継続していくことで、一層の成果が得られると考えられます。

【理科】全体的に学力の向上を図る必要があります。特に、科学的な考え方や実験・観察の技能にも課題が見られます。今後は、観察・実験に際して既習事項を踏まえて考察する学習を繰り返し行ったり、科学的根拠をもって自分の考えを発表したりするなどの学習活動が求められます。





## 2 学力向上に向けた取組

### (1) 教育委員会の取組

教育委員会では、学力調査の結果分析に基づいて、町の児童・生徒の学力向上に向けた施策を実施しています。

- 学力についての実態把握のための町独自の学力調査の実施
- 学習サポーターの配置（小学校1年生～3年生のすべての学級に配置）
- 漢字検定の実施（小学校3年生・5年生，中学校1年生～3年生）
- 英語検定の実施（中学校3年生）
- 地図の活用（日本地図，世界地図の教室掲示）
- 言語能力向上の推進（すべての学年・教科などの授業で言語活動を推進）
- 思考力・判断力・表現力などの育成に向けたクリティカルシンキングの推進
- 授業改善に向けての取組（学力調査の結果分析に基づいた学力向上計画ならびに授業改善推進プランの作成）
- ICTの活用・推進（電子黒板などの活用）
- 全小・中学校を瑞穂町校内研究推進校に指定して授業改善を図る取組を奨励
- 統括指導主事，指導主事および教育アドバイザー2名による教員の指導力向上への指導・助言

### (2) 学校の取組

各学校では、学力調査の結果分析に基づいた授業改善などに向け、教育委員会の施策の実施や学校独自のさまざまな取組を実施しています。

- 学力調査の分析に基づいた学校独自の学力向上計画の作成および実施
- 授業改善推進プランに基づいた授業改善の推進
- 各教科・領域を横断した言語能力の向上に向けた取組
- 校内研究と授業研究の推進による学習指導力向上に向けた取組
- ドリル問題やミニテストなどを活用した基礎的・基本的事項の習得に向けての取組
- 読書活動の推進（朝読書・読書週間の実施など）
- 朝学習の実施（漢字の書き取り，計算練習など）や補習学習の実施
- 2学期の最初の週を学力定着の確認期間として設定

### 家庭の皆さまへのお願い

学校での学習とともに、大切なことは家庭学習です。各家庭においては、家庭学習の習慣が定着するようご協力をお願いします。今回の町学力調査では、自分で学習の計画を立てて自主学習を行うことが苦手であるとの結果も明らかになりました。宿題だけではなく復習や予習を行うなど、お子さんが自分で工夫して学習ができるように保護者の皆さまのご支援をお願いします。家庭学習の時間の目安は、下記に示したとおりです。

**家庭学習の時間は学年×10分以上，中学生になったらプラス30分以上が目安です。**

- 1年生 10分 ○2年生 20分 ○3年生 30分 ○4年生 40分
- 5年生 50分 ○6年生 60分 ○中学校1年生 90分以上 ○2・3年生 120分以上

また、小学生に対しては、保護者の皆さまがお子さんと一緒に学習する時間をつくったり、お子さんの学習の取組を褒めたりするなどの関わりが大切です。中学生に対しては、将来の夢や希望，職業などについて考えるなど、目的意識を持たせることが大切です。

なお、朝食の摂取などのバランスの取れた食習慣の確立，落ち着いた生活習慣の定着が求められています。今回の調査では、朝食を毎日食べている児童・生徒の割合は全国を下回っています。さらに、「朝，起こされなくても自分で起きている」，「家族から頼りにされて何かの役割を任されている」などの項目も，同様に全国を下回っています。家族の関わりや基本的な生活習慣の確立が大切です。

◆ 家庭学習の充実に向けて教育委員会では、eラーニング（インターネットを介しての学習システム）環境を整えています。

- 学校で利用しているドリル教材を，ご家庭のパソコンから無料で利用できます。
- 小学校1年生から中学校3年生までの約6万問の教材で，どの学年も自由に学習できます。
  - ※ 使い方などが不明な場合は，学校へお問い合わせください。
  - ※ パソコンやインターネット接続環境の準備，通信料は各ご家庭の負担となります。



スポーツ祭東京2013 終了



▲ 緊迫の決勝戦（埼玉県 対 岡山県）  
▼ 会場内ブースの様子



▼ 盛り上がる応援席



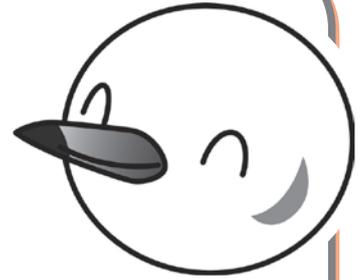
ご声援と

ご協力、

皆さま本当に

ありがとう

ございました



ゆりーと

第68回国民体育大会 正式競技ソフトボール競技（少年男子）が9月29日から10月1日までの3日間、シクラメンスポーツ公園と町営第2グラウンドで開催されました。

両会場合わせて約8,000人の観客の声援を受け、都道府県代表13チームが熱戦が繰り広げ、埼玉県の優勝で幕を閉じました。

大会運営にあたっては、数多くのボランティアスタッフや競技関係者、その他多くの方々の協力に支えられ、無事に終えることができました。誠にありがとうございました。

瑞中吹奏楽部が東日本学校吹奏楽大会に出場します！

東日本学校吹奏楽大会  
出場決定！

瑞中吹奏楽部は東京都中学校吹奏楽コンクールで金賞を受賞し、10月12日に富山県富山市で行われる東日本学校吹奏楽大会に二年連続で出場することが決まりました。部員全員で力を合わせ、入賞を目指してがんばります。



村田芙恵美さん 内閣官房長官賞受賞

内閣官房長官賞  
受賞

村田芙恵美さんは、町の生活学校で活躍し、消費者問題や省資源化、昔遊びなどの活動に取り組みました。また、生活学校役員として全都的なリーダーとして活躍するなど、長年にわたる功績が認められ、内閣官房長官賞を受賞されました。





## 社会教育課 — 事業の紹介

## 第7回 瑞穂町こどもフェスティバル

こどもフェスティバルは、子どもの健全育成、親子のふれあいや子どもと地域との交流の推進を目的に、ボランティア参加団体が多種多様なイベントを開催し、1日を楽しくてもらえるよう企画しているイベントです。ぜひお越しください。

日時：10月20日（日） 午前9時30分から

会場：スカイホール・ビューパーク競技場

※駐車場として、ビューパーク競技場の一部を使用しますが、スペースには限りがあるためご利用になれない場合がありますので、ご了承ください。



【問合せ 社会教育課 ☎557-6695】

## 社会教育課の主な行事予定

月	事業名	対象者	日程	場所	備考
10月	こどもフェスティバル	中学生以下	20日(日)	スカイホール ビューパーク競技場	
	総合文化祭	全町民	26日(土) ～11月4日(祝)	スカイホール ビューパーク競技場	
11月	産業まつり「スポーツ体験」	幼児～中学生	9日(土)	産業まつり会場内	
	産業まつり「子どもの集い」	幼児～中学生	10日(日)	産業まつり会場内	
	瑞穂町クロスカントリー(ジュニア)大会	小中学生	23日(祝)	ビューパーク競技場	陸上
	町民ハイキング	全町民	23日(祝)	未定	☆
12月	瑞穂青少年吹奏楽団演奏会	全町民	1日(日)	スカイホール大ホール	
	青少年の主張意見発表会	全町民	7日(土)	スカイホール大ホール	
	東京都交響楽団演奏会	全町民	15日(日)	スカイホール小ホール	
1月	新年歩こう会	全町民	1日(祝)	六道山	☆
	小学生スキー教室	小4～6年	4日(土)～6日(月)	長野県菅平高原スキー場	体協
	成人式	新成人	12日(日)	スカイホール	
	駅伝競走大会	町内・一般・近郊	19日(日)	町内	体協

【問合せ】 無印→推進係 ☎557-6695 ☆ →体育係 ☎557-7071  
体協→体育協会 ☎557-7098 陸上→陸上競技クラブ事務局 小川弘 ☎090-2917-0445

## 図書館 (瑞穂町図書館・元狹山ふるさと出館図書室・長岡コミュニティセンター図書室・武蔵野コミュニティセンター図書室・殿ヶ谷図書室)

## 委員の紹介 図書館協議会委員

図書館協議会委員は、図書館運営や子どもの読書活動の推進などについて協議し、館長に意見を述べるなど、図書館の適切な運営を図るための活動をしています。

委員氏名 (敬称略)

氏井 初枝	田邊 靖夫	堀池 佳子	島田 千晴
小暮 彰	臼井 時恵	関谷 忠	高島 朝子

任期：平成25年7月1日～平成27年6月30日

## 図書館ホームページがリニューアルしました

図書館システム入れ替えに合わせて、瑞穂町図書館のホームページも10月1日からリニューアルしました。トップページが新しくなり、新着本を紹介するページは歴史や自然科学、文学など分類ごとの表示方式に変更しました。また、セット予約機能が加わり、複数の図書を予約する

場合に、予約図書が届く順番を指定することができるようになりました。シリーズものの図書(上下巻や1～3巻など)を順番通りに読みたい場合などに、便利にお使いいただけます。どうぞご利用ください。

## 武蔵野コミュニティセンター図書室に利用者用検索機を設置しました

利用者用検索機は、蔵書を書名(タイトル)や著者名などのキーワードで検索し、貸し出し状況や資料の内容、配置場所などを調べることができる便利な機器です。町内の図書館、地域図書室で所蔵している資料のリクエストをすることもできます。どうぞご利用ください(リクエストを利用するにはパスワードの登録が必要となります)。



## 教育委員談話

## 第4回：みらいにずっとほこれる瑞穂の「共育」 教育委員 清水浩昭

私は、3年ほど前に「青少年の主張意見発表会」に出席し、発表者の堂々たる主張に驚きと感動を覚えたが、このことの持つ意味を解き明かすまでには至らなかった。

しかし、瑞穂町が独自に行っている「教育研究会」、「初任者研修会」などとの出会いを通じてその理由が分かってきた。先生方は、ここで獲得した「教育資源」（知識）に基づいて日々の授業を展開しているが、その教育効果は意見発表会などにおいて顕在化する。従って、この「共育」（教員と児童・生徒が相互に影響を与えながら共に育つ）の成果が、私に「驚きと感動」を与えたことになる。これは、瑞穂の共育が大きな成果を上げていることと、瑞穂から「新たな教育の陽」が昇りつつあることを意味している。

私は、この「教育の陽」が沈まないことを念じつつ職務を全うしたいと考えている。



## 小・中学校の主な行事等予定 10月～1月

詳しくは、各校へお問い合わせください。

## ○全小・中学校

- 10月21日(月) 小中音楽会
- 12月16日(月) 音楽鑑賞教室
- 12月25日(水) 終業式(2学期)
- 1月8日(水) 始業式(3学期)

## ○瑞穂第一小学校(☎557-0045)

- 11月2日(土) 学校公開日  
道徳授業地区公開講座
- 11月15日(金) 学習発表会  
～16日(土)
- 12月5日(木) マラソン記録会
- 1月15日(水) 開校記念日

## ○瑞穂第二小学校(☎557-0646)

- 10月17日(木) 学校公開  
～19日(土)
- 10月19日(土) 芝開き
- 10月31日(木) マラソン大会
- 11月15日(金) 学芸会  
～16日(土)

## ○瑞穂第三小学校(☎557-0266)

- 11月15日(金) 展覧会  
～16日(土) 学校公開日
- 11月29日(金) 校内研究発表会
- 12月6日(金) 持久走大会
- 1月24日(金) 学校公開日・  
～25日(土) 書写展
- 1月25日(土) 道徳授業地区公開講座

## ○瑞穂第四小学校(☎557-4143)

- 10月19日(土) 道徳授業地区公開講座
- 10月19日(土) 学校公開日  
～24日(木)
- 10月28日(月) 演劇鑑賞教室
- 11月15日(金) 展覧会  
～16日(土)
- 11月16日(土) 学校公開日
- 12月5日(木) マラソン記録会
- 12月21日(土) 多摩っ子コンサート
- 1月28日(火) 校内書写展  
～2月8日(土)

## ○瑞穂第五小学校(☎556-1377)

- 10月5日(土) 学校公開日  
道徳授業公開講座
- 11月5日(火) 研究発表会
- 11月16日(土) 学校公開日・五小まつり
- 12月2日(月) セーフティ教室(5年)
- 12月14日(土) 校内クロスカントリー大会
- 1月25日(土) 学習発表会  
学校公開日

## ○瑞穂中学校(☎557-0070)

- 10月17日(木) 合唱コンクール
- 11月21日(木) 宿泊学習  
～22日(金) (7組)
- 1月17日(金) 研究発表会
- 1月28日(火) 移動教室  
～30日(木) (1年生)

## ○瑞穂第二中学校(☎557-5501)

- 10月18日(金) 合唱コンクール
- 10月21日(月) 学校公開日  
～25日(金)
- 11月5日(火) 学校公開日
- 1月14日(火) 学校公開日  
～18日(土)
- 1月18日(土) セーフティ教室
- 1月22日(水) 研究発表会
- 1月29日(水) 移動教室  
～31日(金) (1年生)





## 教育委員会の事務の点検・評価を行いました

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、平成24年度に教育委員会が行った事務について点検および評価を行い、有識者2名から全体意見、個別意見をもらいました。

A評価となった事業は、図書館が実施した、耕心館とタイアップし展示ギャラリーを設けるなど、新たな手法を取り入れ、大幅に参加者が増えた「読書講演会の実施」とWebからの再貸出しを開始し、貸し出し体制の強化を図った「貸出体制の充実」の2事業でした。そのほかの主な事業としては、学校教育の分野では、いじめや不登校解消のための取組、学力向上に向けた学習サポーターの配置、教育相談員の全校配置、五小の校庭芝生化工事などを行い、B評価となりました。また、社会教育の分野では、町の姉妹都市のモーガンヒル市からの青少年を受け入れ、交流を図った青少年国際交流事業、桑田真澄氏によるスポーツ講演会「夢をあきらめない」、過去最多の参加チームとなった駅伝競走大会、スポーツ祭東京2013の競技会場整備工事、(仮称)新郷土資料館の設計委託の完了、書架の工夫を進め「おすすめコーナー」を設けた図書館機能の充実など、B評価となりました。なお、有識者からは、「各事業を評価する際には、目標に対して結果がどうであったかを評価するため、目標をどのように設定するかが重要である。単純に前年度比較ではなく、町の人口規模、児童・生徒数などから推考し、必要以上に高い数値目標を設定してサービスの質などの低下

を招かないように、当該事業ごとに適正な規模の数値を目標とする必要がある。ただし、目標を設定する際には、数字が独り歩きしないよう注意が必要であるとともに、その数値の客観的な根拠も明示することも求められる。」との意見もいただきました。

有識者からの意見や今回の点検・評価の結果を受けて、教育委員会の活動の透明性を高め、より一層の説明責任を果たし、住民に信頼される教育行政を推進していきます。

詳しくは、町内公共施設に設置してある報告書または教育委員会ホームページをご覧ください。

(<http://www.town.mizuho.tokyo.jp/kyouiku/>)

### 瑞穂町教育委員会所管事務事業 各課・館の点検・評価結果一覧

評価	教育課	指導課	社会教育課	図書館	計
A	0	0	0	2	2
B	15	77	40	15	147
C	0	0	3	0	3
D	0	0	0	0	0
合計	15	77	43	17	152

【評価基準】A：目標を上回って達成できた

B：目標をほぼ達成できた

C：目標を半分まで達成できた

D：目標を達成できなかった

【問合せ 教育課 ☎557-6682】

## 教育委員の紹介

教育委員会委員長に森田義男さん、委員長職務代理者に滝澤福一さんが再任されました。委員長と委員長職務代理者としての任期は10月1日から平成26年9月30日です。

## 教育委員会定例会・臨時会報告

5月、6月、7月および8月に定例会を1回開催しました。主な議決事項と報告事項は、次のとおりです。

### <主な議決事項>

- ・平成25年度一般会計補正予算(第2号)の原案中教育に関する部分の意見聴取について
- ・平成25年度一般会計補正予算(第3号)の原案中教育に関する部分の意見聴取について

### <主な報告事項>

- ・平成25年度一般会計補正予算(第1号)について

- ・(仮称)新郷土資料館建設工事請負契約について

教育委員会の会議は、毎月1回(原則として、第4木曜日)開催し、傍聴することができます(非公開の事項を除きます)。

会議はスカイホール会議室で行われ、日時は広報みずほに掲載されます。また、ホームページから開催内容や過去の会議録を見ることができます。

【問合せ 教育課 ☎557-6682】